

実践する。

看護を学ぶときに必要なのは、段階をふまえることではないでしょうか。まず病態生理的な知識を学び、次に看護とは何かを学ぶ。

さらに、演習や実習を通して実際にやってみる。

こうして得た知識を生かして自ら考えることで、初めて実践できるのだと思います。この学習システムを通して、夢に向かって自分を磨いていきたいです。



看護短期大学部 3回生
Kakehashi Yuko
掛橋 祐子

看護短期 大学部



リベラル・スピリッツを身につけた看護への道

学問の垣根を超えた真理の追求

ヘルスケアを担う看護をめざして

医療技術の専門化かつ高度化により、保健医療福祉を取り巻く環境は大きく変容し、世界保健機構(WHO)は、身体的、心理的、社会的に快適な「wellbeing」という健康の定義に「スピリチュアル(Spiritual)」の要素を加える必要性を説いています。これらの側面に看護が責務を果たすためには、人に対する深い洞察力と実践的な判断能力、しなやかな感受性が求められます。

看護短期大学部では看護に関する高度な専門知識及び技術を学び、幅広い教養と生命を尊ぶ豊かな人間性を整え、保健・医療・福祉の向上に貢献することを目指しています。具体的には、看護の対象である人間への関心を持ち生命の尊さを理解する人、健康状態に応じた看護を実践する能力を持つ人、看護学に興味を持ち自ら学ぶ人、保健・医療・福祉チームの一員として自覚し行動する人を育成します。

人間への理解と 交流を基礎にした看護学

講義・演習・臨地実習を通して、多彩な人間を取り巻く関連領域を学びます。看護とはあ

らゆる健康レベルの人たちが前向きに自立した生活をするための援助であることを学び、看護技術の基礎を習得し、看護の立場からそれぞれの人の生活全般を考え、その人に合わせて問題を解決していくシステムや援助を具体化する方法を学びます。



こんな学生を求めています！

人に関心をもち、人とのふれあいに喜びを感じる人の入学を期待します。看護はあらゆる年齢層の人たちを対象とします。しかも、その人たちは他者の協力を必要としている人たちです。看護に携わる人には、人間を深く広く受け止める心が求められます。それゆえ、人への関心を持ち、人とのふれあいに喜びを感じる事ができる皆さんに入学してもらいたいと考えます。

看護短期大学部はわかりQ & A

Q 卒業後の資格や進路にはどのようなものがありますか？

A 本学の所定の単位を取得すれば、看護師国家試験受験資格が得られます。また、本学を卒業後、保健師、助産師、看護教諭になるための養成課程等への進学や、看護系大学に編入学することも可能です。

Q 他の看護系大学・短大とはどのような違いがありますか？

A カリキュラムが基礎科目から専門科目・看護学まで共通の概念で構成されているので、人間・医療・看護について深くかつ広く学ぶことができます。大阪市立大学医学部附属病院および市内の保健センター・老人保健施設で高度先端医療および高齢社会医療に対応できる臨地実習を行っています。

Q 卒業後、どのような分野で活躍できますか？

A 看護師としても活躍の場は病院だけではなく、ありません。専門的な在宅看護、企業での社員健康管理や国際協力で海外へ、等さまざまな分野で活躍できるチャンスがあります。

